

『第3回 学校運営協議会』

～ 生徒会の実績と来年度に向けた願いの発表 ～

◇2月5日(月)、今年度3回目となる学校運営協議会を開催しました。雨の降り続く悪天候の中でしたが、5地区から運営協議会委員の方々、そして評価委員として、日吉小学校の小木曾校長、明世小学校の加納校長を招聘して行いました。

生徒会の活動報告、授業参観、学校経営報告、自校評価・保護者評価のまとめについての報告を行った後、意見交流を行うという流れでした。

生徒会の発表については、プロジェクターコードのトラブルがありましたが、進路実現に向けた取組や各学年の中でやるべきことがある中、しっかりとした流れのもと、相手を意識した話し方ができていました。さすが、全校リーダーだと思いました。

次は授業参観です。特別支援学級から1・2・3年生まで全ての授業を参観しました。その感想としては、全体に落ち着きのある授業であり、積極性も見られることを褒めていただきました。特に、家庭科と音楽の授業について、やる事が明確で、メリハリがしっかりつけられていた、合唱が上手い、といった感想まで頂きました。

地域の方々に、その地域の生徒に限らず、北中の生徒全体を見ていただくことは、これまでにない視点からの感想を得られるチャンスと考えています。

来年度のコミュニティ・スクールのあり方についても、前向きな提案から真剣に討議されました。本当に有難いことです。ご意見・ご感想の中になりましたが、『一歩ずつ前へ進む組織』でありたいと思いました。



【生徒会発表】



【授業参観 数学】



【授業参観 音楽】